

令和7(2025)年12月期 決算説明会

オエノンホールディングス株式会社

自然の恵みを活かし、バイオ技術をベースに、  
人々に食の楽しさと健やかな暮らしを提供します。

令和8年2月27日

東証プライム 証券コード:2533

## 1. 令和7年度 連結決算概要

## 2. 今年度の重点課題・通期業績見通し



# 令和7年度 連結決算概要



## 市場・業界の現況

- 物価高に対する生活防衛で  
個人消費にメリハリの傾向、酒類全般で低調
- 令和8年10月の酒税法改正を見据えた、  
「ビール回帰」、「RTDの戦略強化」の動き

## 1-12月実績

(億円、%)

	6年	7年	増減	前期比
売上高	841.0	876.3	35.3	104
営業利益	34.5	41.4	6.9	120
経常利益	36.3	42.9	6.6	118
親会社株主に帰属する 当期純利益	27.3	31.0	3.7	114

## 1-12月実績

(億円、%)

売上高	6年	7年	増減	前期比
酒類	787	816	29	104
酵素医薬品	42	46	5	112
不動産	12	14	2	115

## 1-12月実績

(億円、%)

売上高	6年	7年	増減	前期比
酒類	787	816	29	104
甲類焼酎	121	122	1	100
乙類焼酎 (混和含む)	241	242	1	100
チューハイ	169	197	28	116
アルコール	135	136	1	100
洋酒	53	54	1	101

博多の華

+0

すごむぎ

+5

PB △4

NB +3

PB +25

## 1-12月実績

(億円、%)

売上高	6年	7年	増減	前期比
酵素医薬品	42	46	5	112
酵 素	30	32	2	110
発酵受託	9	11	2	132
診 断 薬	4	3	△1	84

輸出YNL  
+2

## 1-12月実績

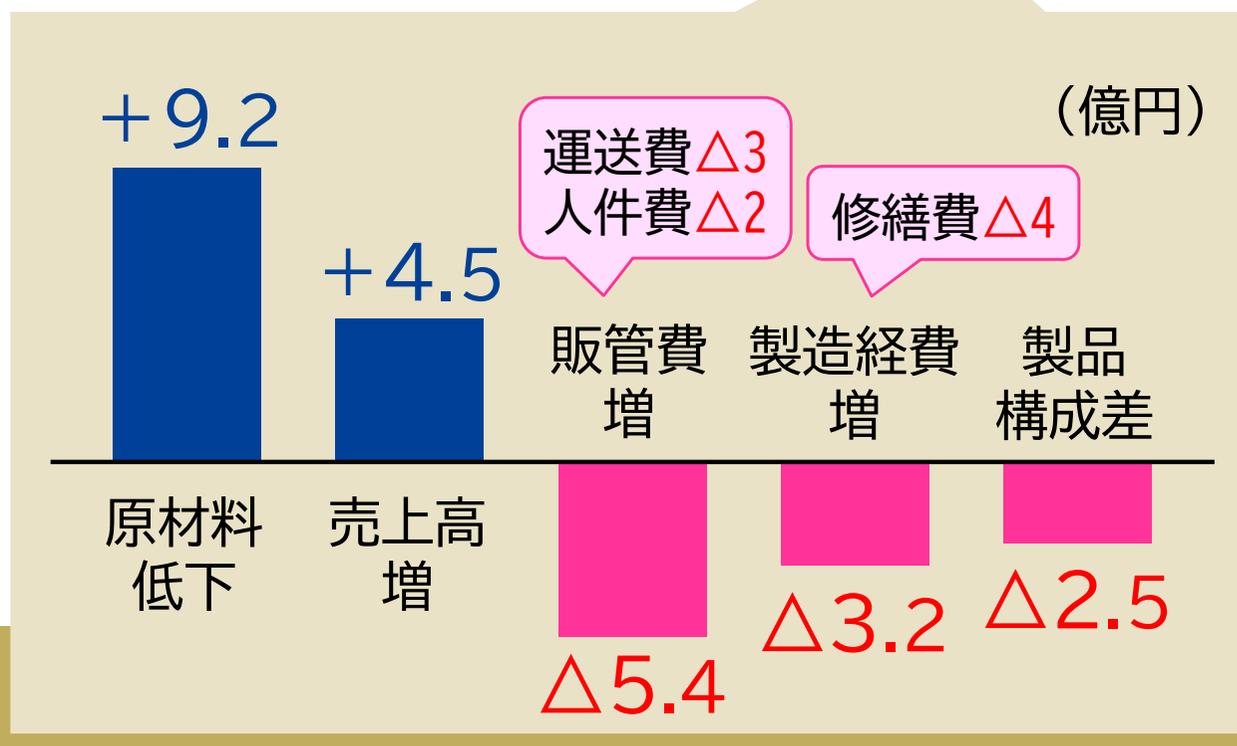
(億円、%)

営業利益	6年	7年	増減	前期比
酒 類	23.0	25.6	2.6	111
酵素医薬品	5.3	8.1	2.8	151
不 動 産	6.2	7.7	1.5	126

## 1-12月実績

(億円、%)

営業利益		6年	7年	増減	前期比
酒	類	23.0	25.6	2.6	111

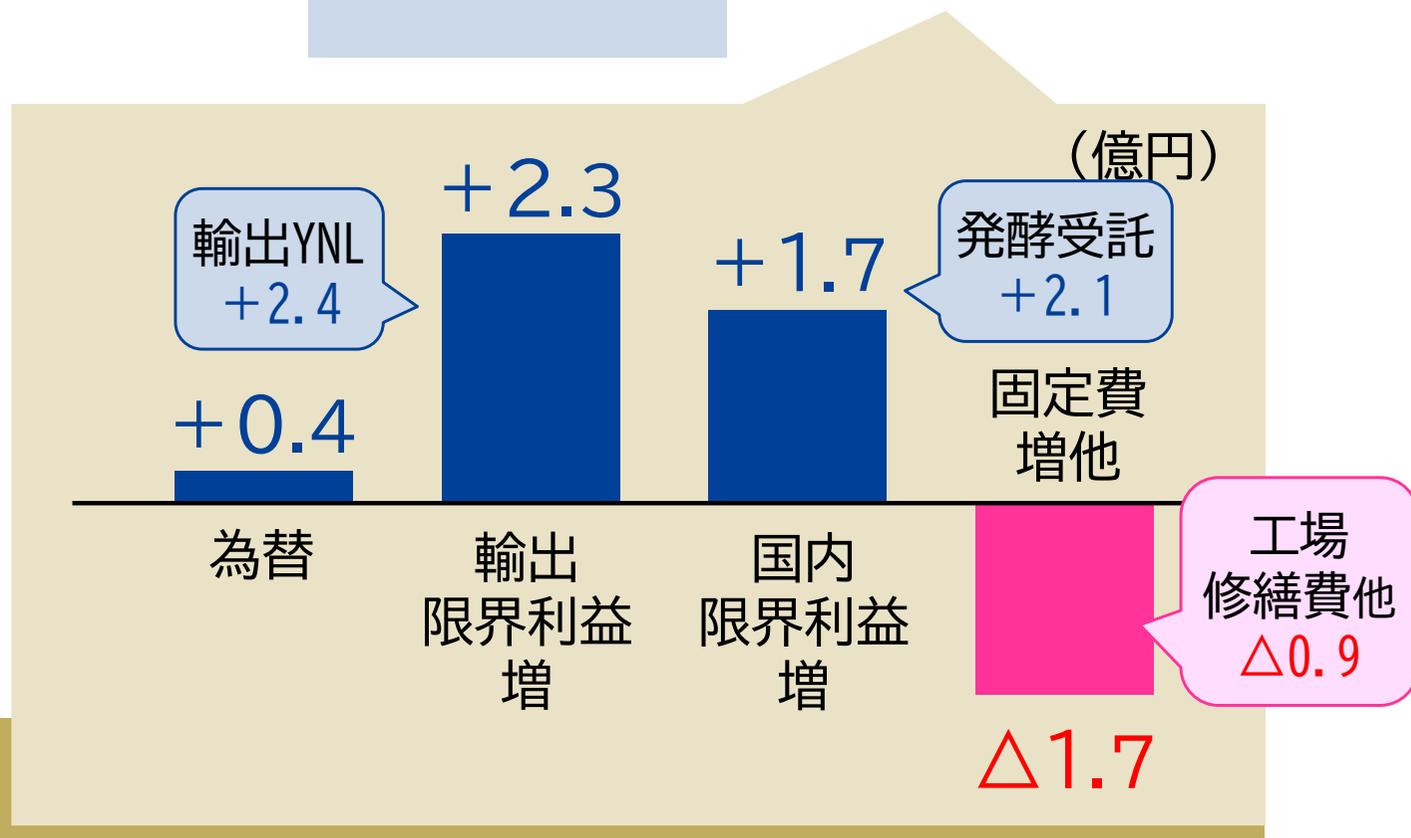


### 利益増減要因

## 1-12月実績

(億円、%)

営業利益	6年	7年	増減	前期比
酵素医薬品	5.3	8.1	2.8	151



## 利益増減要因

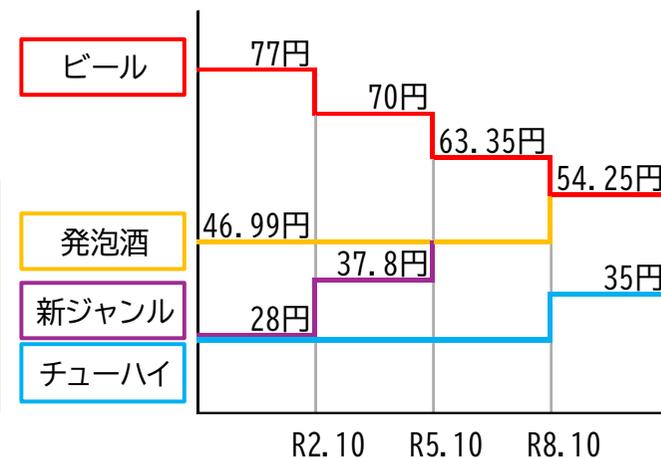
# 今年度の重点課題・通期業績見通し



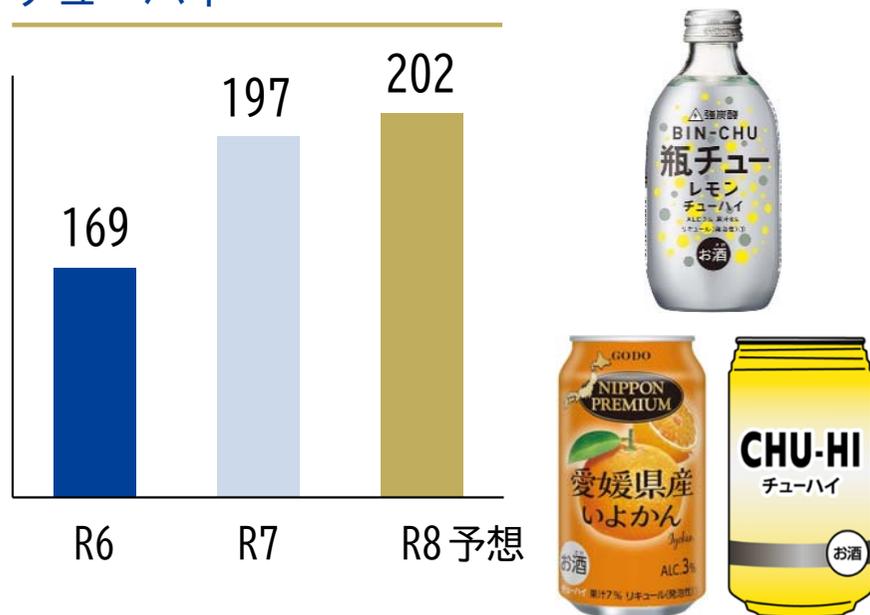
## チューハイ／チューハイの素

- ・ ビールとの価格差縮小 → 価格優位性は堅持
- ・ チューハイの多様化 → 消費者の高い支持
- ・ チューハイの素 → チューハイ愛飲者から流出

酒税改正による税率の一本化（350ml換算）



チューハイ (億円)



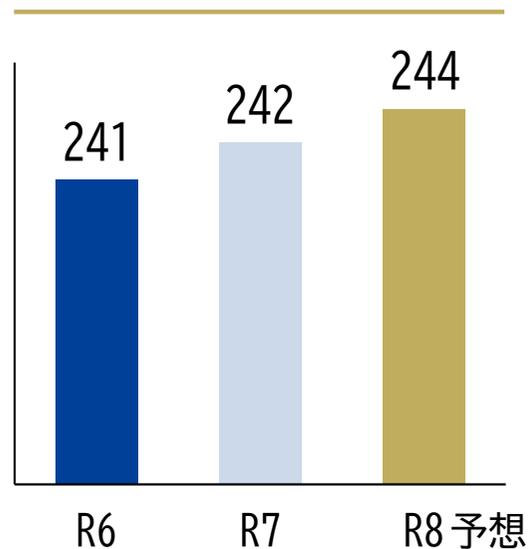
チューハイの素 (億円)



## 乙類焼酎(混和含む)

- ・ 4月 博多の華を値上げ → 価格優位性は維持
- ・ 混和焼酎の伸張 → 価格、品質の納得性
- ・ 高付加価値商品の展開 → 鍛高譚(無炭酸)・ここよい(香り系)拡充

乙類焼酎(混和含む) (億円)



R7.9発売

R7.9発売

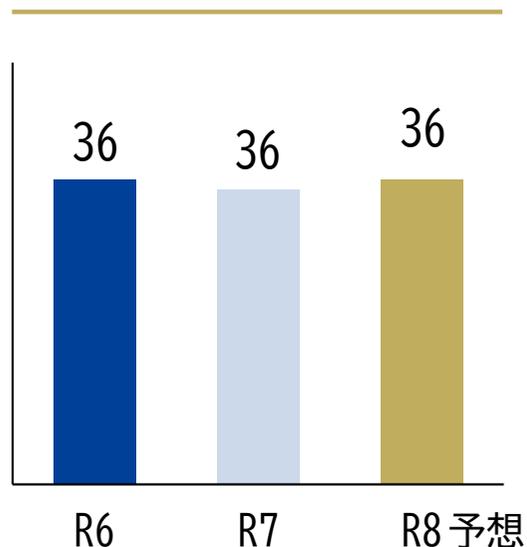
## 清酒

- ・ 韮崎パックライン更新 → 生産効率:約13%UP、省人化:4名減
- ・ 純米吟醸酒等 → 一部に備蓄米を使用予定
- ・ 一滴千両(秋醗/純米大吟醸)の販売 → 福德長酒類に移管

R8. 9稼働予定

投資額  
約6億円

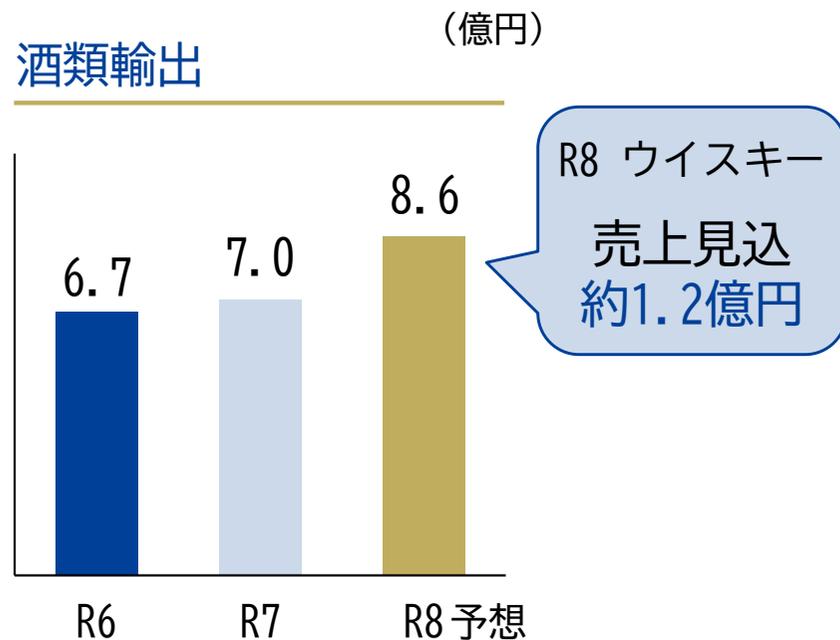
清酒 (億円)



福德長酒類 韮崎工場

## 酒類輸出

- ・ 6月：ジャパニーズウイスキー出荷開始(欧州向け)
- ・ 欧州…ジン伸張、北米…市場深耕、シェア拡大に向け体制強化



福德長酒類 久留米工場



輸出専用商品

## 酵素(ラクターゼ／発酵受託)

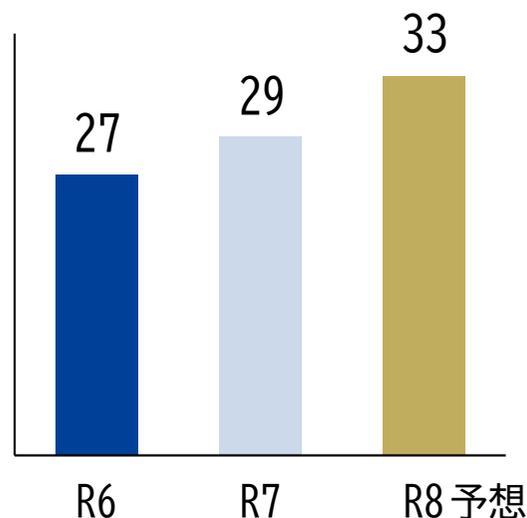
- ・ラクターゼ：海外の旺盛な需要への対応
- ・発酵受託：規模拡大に向けた体制整備  
乳酸菌の受託ビジネス拡充

大規模設備投資を実施

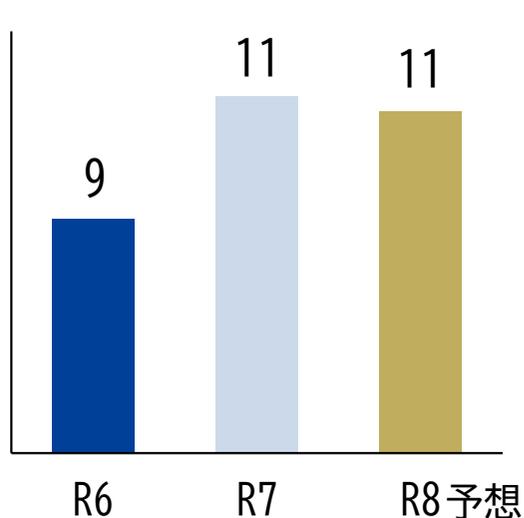
投資額 約9億円

(内訳)ラクターゼ	5億円
発酵受託	2億円
環境整備	2億円

輸出酵素(ラクターゼ等) (億円)



発酵受託 (億円)



合同酒精 酵素医薬品工場

(億円、%)

	7年	8年	増減	前期比
売上高	876.3	890.0	13.7	102
営業利益	41.4	39.5	△1.9	96
経常利益	42.9	40.0	△2.9	93
親会社株主に帰属する 当期純利益	31.0	29.0	△2.0	94

(億円、%)

売上高	7年	8年	増減	前期比
酒類	816	826	10	101
酵素医薬品	46	50	4	108
不動産	14	14	0	100

輸出YNL  
+2

# 令和8年度 通期業績見通し

(億円、%)

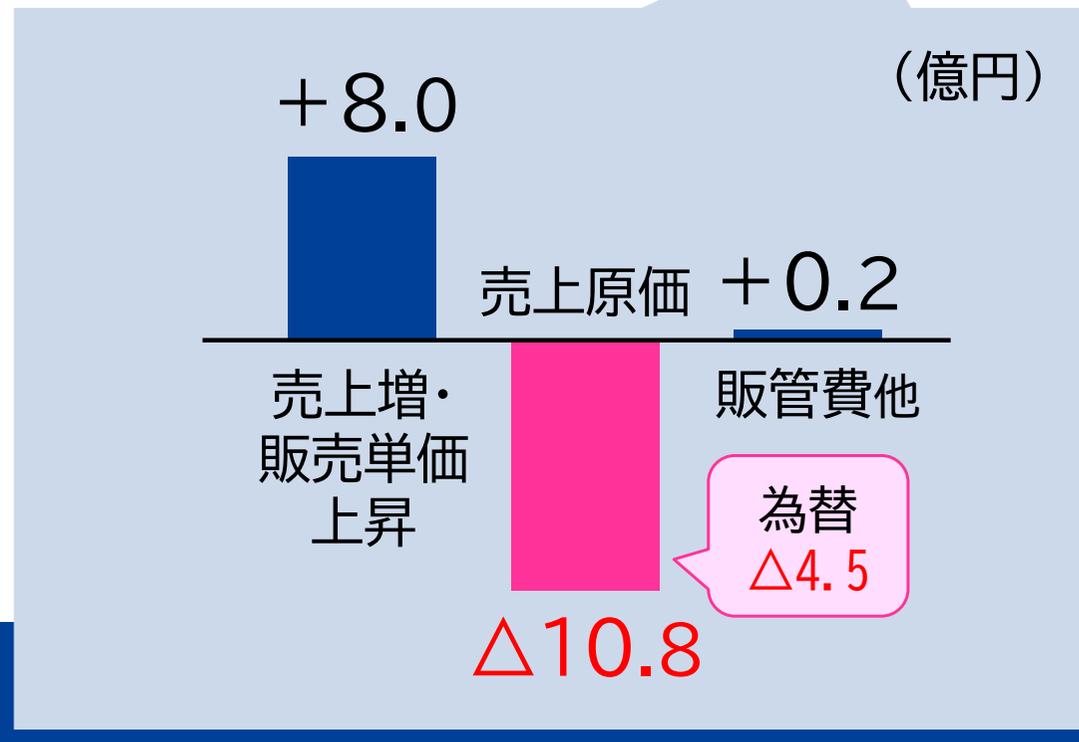
売上高	7年	8年	増減	前期比	
酒類	816	826	10	101	
甲類焼酎	122	121	△1	99	
乙類焼酎 (混和含む)	242	244	博多の華 +1 すごむぎ +1	2	101
チューハイ	197	202	NB +0 PB +5	5	103
アルコール	136	136		0	101
洋酒	54	56	チューハイの素 +1	2	104

(億円、%)

営業利益	7年	8年	増減	前期比
酒 類	25.6	23.0	△2.6	90
酵素医薬品	8.1	8.7	0.6	108
不 動 産	7.7	7.8	0.1	101

## 通期予想

		(億円、%)			
営業利益		7年	8年	増減	前期比
酒	類	25.6	23.0	△2.6	90

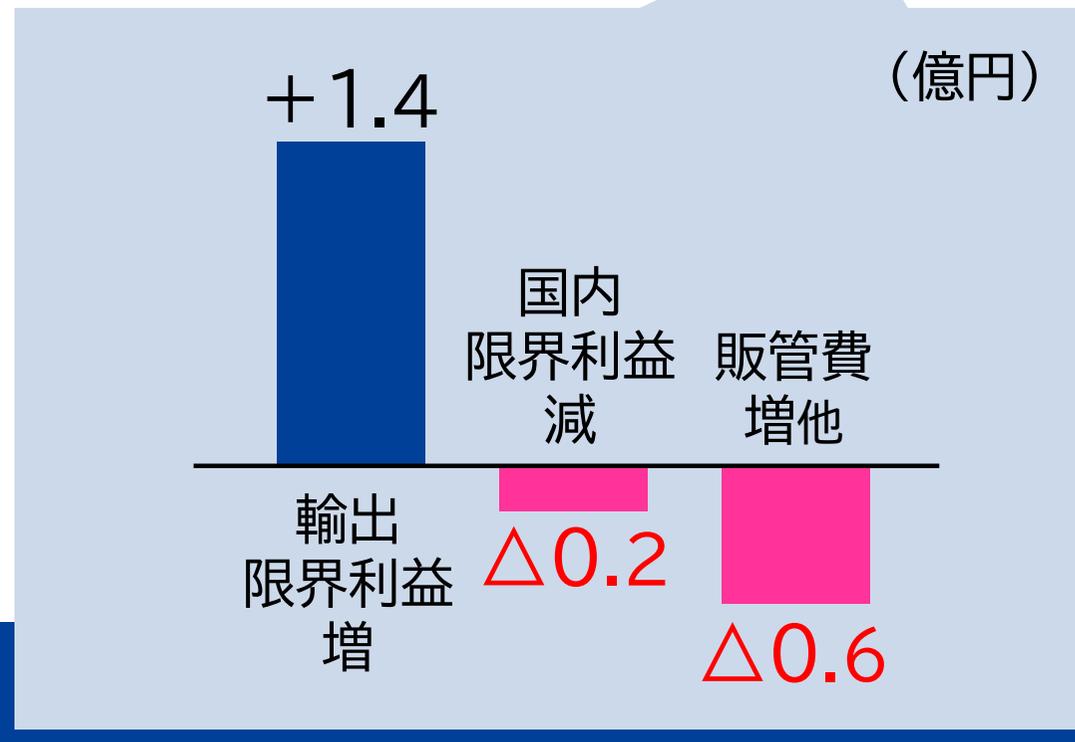


## 利益増減要因

## 通期予想

(億円、%)

営業利益	7年	8年	増減	前期比
酵素医薬品	8.1	8.7	0.6	108



## 利益増減要因



本資料に記載されております将来の見通しにつきましては、  
資料作成時点において入手可能な情報に基づく弊社の判断であり、  
実際の業績につきましては、記載された見通しと異なる可能性があります。  
また、本資料は投資判断の参考としての情報提供を目的としており、  
弊社株式の購入などを勧誘するものではありません。  
銘柄の選択、投資の最終決定はご自身のご判断でなさるようお願いいたします。

オエノングループホームページ  
<https://www.oenon.jp>